

2年次学校設定教科「地域創生」の取組

郷土出身の民俗学者 宮本常一さんについて学ぶ～あるく・みる・きく

“山口県”の現状・課題を知る

【テーマ】元気創出やまぐちチャレンジプラン

講師：山口県総合政策部
政策企画課

主任 梅本 保則 様

【テーマ】中山間地域づくりの推進

講師：山口県総合政策部

中山間地域づくり推進課

主幹 秋本篤志 様



【テーマ】宮本常一と「地域調査の方法」

講師：周防大島交流センター

学芸員

高木泰伸先生



宮本常一の調査
生徒が手法学ぶ
周防大島高で講義

宮本常一は、大島に生まれ、大島で育ち、大島で死んだ。大島は、宮本常一の故郷である。宮本常一は、大島の歴史を研究し、大島の文化を伝えている。大島の歴史を研究し、大島の文化を伝えている。大島の歴史を研究し、大島の文化を伝えている。



やまぐちの歴史おでかけ講座受講

～大島の歴史を知る 四境戦争～

講師：
岩国徴古館
学芸員
松岡智訓先生

周防大島でもやまぐちのおでかけ講座
独自の授業で大高島の戦い学ぶ
大島で実際に使われていた民具等を見学



久賀民俗資料館で
「あるく」「みる」「きく」

大島で実際に使われていた民具等を見学



久賀の史跡を
「あるく」「みる」「きく」

大島護国神社や維新墓地
砲弾痕が残る民家等



星野哲郎記念館で
「あるく」「みる」「きく」

戦後の日本の歌謡界を代表する作詞家、本校卒業



「ちよび塩料理」で
「あるく」「みる」「きく」

食生活改善推進員の方とちよび塩料理を体験



フィールドワークの手法：あるく・みる・きく

「ふれあい給食」による高齢者との交流

～100歳プロジェクト～

80歳以上の高齢者の方との世代間交流

▽生徒の利用者の方への会食支援と交流

▽かるた等のゲーム、一緒に歌うなどの活動

▽手作りの絵はがきカードのプレゼントなど



「すおうおしま キレイな海岸 フォトコンテスト」

○県環境生活部「やまぐちのキレイな海岸フォトコンテスト」に応募

○夏季休業中の課題として実施

○応募数：33作品

○入選数：6作品

※県全体の入選は20作品



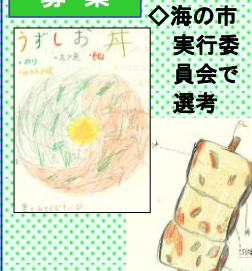
安下庄海の市×周防大島高校のコラボ企画

～安下庄海の市「商品開発コンテスト2015」

アイデア
募集

◇応募総数
約50点

◇海の市
実行委員会
で選考



試作

専門家の方の助言をいただきながら、石鍋亭にて試作



大島の味
高校生が考案
タチウオとタイで新料理
周防大島産「周防大島産」の立派な魚が、地元で
水揚げされたタチウオとタイを併せて、地産の魚
が活かせる新料理の開発を推進した。さらに、
地産の魚を活かす新料理の開発を推進した。さらに、
地産の魚を活かす新料理の開発を推進した。



試食モニターの実施
in 安下庄「海の市」



「郷土おおしま」発表大会

連携型中高一貫教育を推進する周防大島高校及び東和・久賀・安下庄・大島の4中学校が、ふるさとに対する誇りと愛着を育むことを目的として合同で開催。

1年次「総合的な学習に時間」の発表

・1年次A組(普通科特進クラス)
「ハワイのカウアイ高校との国際交流



・1年次BC組(普通科)D組(地域創生)

2年次
「地域創生」の発表

「商品開発への挑戦」

